

ご愛読者の皆さまへ ~定期購読申し込みのお願い~

いつもThe Watch & Jewelry Todayをご愛読いただき、有難うございます。
これまで無料でご愛読いただいていた皆様の郵送を順番にお止めさせていただきます。



発行所 (株)時計美術宝飾新聞社
編集発行人 藤井正義
〒110-0015 東京都台東区東上野1-26-2



保険のご相談は(株)東時へ 本社:03-5817-0353 西日本支社:06-6252-4477

手作りの良さを業界関係者へ
技能士会がものづくりの魅力を伝える

ものづくり匠の技と祭典2024

ものづくりを満喫でき、驚きと楽しさを一般消費者に伝える「～伝統と革新～ものづくり匠の技の祭典2024」が、8月2日～4日の3日間、東京国際フォーラムで開催される。

職人が集う東京貴金属技能士会が毎年、ジュエリー製作体験イベントのブースを設置し、子どもにもものづくりの楽しさを教えながら、職人の素晴らしい技術力を高き、そして手作りの本当の価値を広く、業界関係者へ伝えたいと努力している。



JTOの防犯ボランティア
積極的推進し、警視総監賞を受賞

37年継続する防犯パトロール
JTOの防犯ボランティアが、長年に渡り地域安全活動として防犯ボランティアを積極的に推進し、犯罪のない明るい街づくりに多大な貢献をされているとして、警視総監賞を受賞。



授賞式には山本会長1人での出席が取り決められており、警視庁まで、上野警察署の担当者と一緒に車での送迎があったという。
会場にはおよそ48名が参列した模様で、山本会長はボランティア5団体の1団体として表彰状と記念品のメダルを受け取った。

海外からのバイヤー
60%以上が
96の国と地域から
22,892人が来場

6月に香港で開催したB2Bの国際宝飾見本市「Jewellery & Gem ASI-A Hong Kong」(JGA)には、4日間で、96の国と地域から22,892人が来場し、前年度を上回った。

その内の60%以上が香港以外の国からで、特にアジアからの来場が伸びているとし、中国本土、インド、日本、韓国からのバイヤーが多いという。加えて、カナダ、イタリア、サウジアラビア、アラブ首長国連邦、英国、米国などの他エリアからのバイヤーも来場者数を押し上げたという。

Informa Markets Jewelleryの担当ディレクター、セリヌ・ラウ氏は「多くのバイヤーは緻密な計画を立て来場し、従来のサプライヤーを訪問し、新しいメーカーを見つけ、最新作を仕入れ、市場の情報を取得し、人間関係を構築し、計画したすべてを手に入れています」と話した。

Informaの画期的な取り組みの一つは、Cloud OriginalのLiu Chuan-dong氏をグループ初の「ライブスト

リーミング大使(中国)」に任命したこと。このパートナーシップは、中国本土におけるライブストリーミングの人気の高まりを活用し、JGAのリーチを物理的な展示会場を超えて拡大することが目的だ。イベント期間中、Cloud Originalは、エントリーレベルのジュエリーを取り上げたライブ販売セッションを実施した。

Informaは、従来の見本市を再定義し革新的なアイデアで業界をリードしている。9月に開催される「Jewellery & Gem WORLD Hong Kong」(JGW)にも新しい先駆的な要素ライブ・セラーを導入する。ライブ・セラーは、e-tailerのような明確なタイプのバイヤーであるとし、彼らが適切なプラットフォームを利用し、業界や製品の知識にアクセスできるようにすることは、顧客を惹きつけて成功するために不可欠だと説く。さらに同社は、このソーシャル・セラー・プログラムを、後に他の国や地域にも拡大する予定だとした。

来年のJGAは、6月19日から22日までHKCECで開催される。

厳格な雰囲気だったそうだ。

山本会長は「6月に私がお長となつて1年が過ぎました。防犯パトロールは昨年までに400回、今期はこれまで11回実施し、計411回を数えています。JTOの設立当初は月に2回実施することもありましたが、現在は月に1回は必ず防犯パトロールを実施しています。やはり地道な活動によってジュエリータウンの犯罪のない安全な街づくりが図られていると思います。これが認められ、今回の警視総監賞に繋がったと思います。昨年は7件の事件が発生しましたが、実行犯は全員逮捕されています。今年に入ってからゼロです。今後も現理事を中心に積極的に防犯パトロールを

継続し、まずは500回実施することを目標にしたいと思います」と語った。

なお、7月24日には412回目となる防犯パトロールと防犯訓練が実施される。

9時45分から石福ジュエリーパーツで強盗訓練が実施され、その後後場でカラーボールやサスマタなどの実技訓練が上野警察などの協力により行われる。また、防犯パトロール時に着るベストには警視総監賞受賞の文字を刻み、より高い意識をもって積極的な活動が継続される。

流通や販売スタイルが様変わりしても、こうした地道な地域活動は変わらない。会員や関係者の協力も必要で、山本会長が語るように高い意識を持つことが大切である。

経済産業省は、ロシア産ダイヤモンドの輸入規制について9月以降に導入しうる法規制を見据え、5月1日より、ロシア産ダイヤモンド(原石・研磨済み)の輸入の段階的な制限の一環として、1カラット以上の第三国で加工の排除及び適切な取引を実施する旨の自己宣誓を事業者に求め、そのために取り組むべき内容の手引き「ダイヤモ

ロシア産ダイヤモンドの輸入規制について
TDEがQ&A作成し、わかり易く発信

ンド(原石・研磨済み)の輸入に際して事業者が取り組むべき内容に関する指針について」をホームページにて提示している。

経産省のホームページに掲載されている手引きは、非常に詳しく書かれており、ゆっくりと読み込めば理解できる内容ではあるが、業界内からは難しいという意見が少なくない。あまり具体的なことが広く伝わっていないことも考えられる。

6月末現在で、経産省の宣言書に登録した事業者数は30社に届いていないようで、これがどのくらい少ないのかはわからない。

業界に対しては、サプライチェーンが混乱しないよう、経済産業省に対して日本のダイヤモンド業界の現状を伝え、何度も意見交換を行っている日本エクスチェンジ(TDE。加盟25社。岩崎



この様に、日本の宝飾業界において混乱なく、健全な発展を目指すために各企業の垣根を越えて、情報交換が行われ公表されたことは今後の業界の発展に活かされるべきことだろう。具体的なノウハウや行うべき対策など、様々な意見交換が行えたことは、業界団体として大変意義あることだと言え、これを機会に様々な内容や、他団体にたいしても垣根を越えた情報交換(協働)が行われ、業界全体が一丸となって発展につながる事が期待される。

新体制に土屋健夫氏
(株)エヌジェーは、6月の定時株主総会並びに取締役会にて、新社長に土屋健夫氏が就任。社業発展のために全力を尽くすとしている。

新体制:▽代表取締役会長=桑山貴洋。▽取締役社長=土屋健夫。常務取締役=古川靖。取締役=長谷川隆洋。監査役=谷口方延。

FD.P Lab
Fixture Display & Packaging Laboratory
Image of jewelry display

村田宝飾 MURATA JEWELRY
The Jewelry Concierge
Image of jewelry store

WJ TODAY ONLINE
The Watch & Jewelry Today Online
www.watch-jewelry-online.com
Image of website and mobile app

引き輪? いいえ、フックです。
SMART スマートフック HOOK
国内シェア No.1!! KOHSAI
Image of jewelry hook

LANVIN COLLECTION
Image of jewelry rings

甲府メッキ公式ホームページ
甲府メッキ公式ライン
造りを知るメッキ屋だからこそ。
甲府メッキ
Image of jewelry